

# なつほのか通信 Vol.7



実証ほ受託者の声を聞きました！ Part.2

2022.1月発行



ヒノヒカリより収量・品質が優り、粒が大きく、甘みと粘りがあり、美味しかった。

収穫時期が早く、作期分散ができるため、作業面でも助かった。また、後作の麦も早めに作業に取りかかることができた。来年も栽培し、さらなる作期分散を図っていきたいと考えている。



株式会社 273  
(国東市)



堀 晶一氏  
(宇佐市)

育苗の前半に苗が伸びやすいため、注意が必要だが、それ以降は栽培しやすい品種。茎が太くて倒れにくいですが倒伏には注意したい。

粒が大きく収量も多かった。食べてみたが甘くて、少し固めの印象。



播種後の苗の伸びが早かったが、その後の生育や栽培管理がヒノヒカリと変わらなかった。

収量は1俵ほど多く、米は綺麗だった。ヒノヒカリほど香りは強くないが、食味は同程度に美味しかった。



長野氏  
(竹田市)

コメントいただいた『育苗の前半(播種後)に苗が伸びやすい』のは「なつほのか」の特性です。出芽後に被覆資材を早めに取り除くことで伸びすぎを防ぐことができます。(目安はヒノヒカリより1~2日早く)

種子や苗についてはお近くの農協もしくは集荷団体等にお問い合わせ下さい。

作成者：大分県農林水産部 水田畑地化・集落営農課 (☎097-506-3596)  
農林水産研究指導センター 水田農業グループ (☎0978-37-1160)